

二子小学校・更木小学校 統合検討委員会だより

発行者：北上市立二子小学校・更木小学校統合検討委員会

1. 第4回統合検討委員会を開催しました

7月1日に第4回統合検討委員会を開催しました。

第4回の委員会では、学校統合を経験した教職員や保護者をお招きして、学校統合の際に児童に配慮すべきことや事前にあらかじめ検討しておくべきことなどの話を聞き、学校統合に伴う児童の変化の様子や注意する点などを理解することができました。

引き続き子どもの利益を第一に据えながら、学校統合の時期や使用する校舎などについて次回委員会で協議していきます。



2. 第4回委員会の主な議題

学校統合経験者を招いての座談会「学校統合前後に必要な児童支援」「統合前に検討しておくべきこと」

【経験者からの主な意見】

○ 児童支援（学習・生活・行事）

- ・環境変化に対する児童への心理的支援が必要となる。
- ・小規模校から大規模校への統合となると、クラス人数が増えるので圧迫感を感じるが、意見が増えるなど学習面のプラスもあり。
- ・特別支援学級の児童は児童同士の相性があり丁寧な見守りが必要。

○ 教員配置と相談体制

- ・児童が担任へ直接相談しづらくなる可能性がある。フォロー体制や相談窓口の整備を学校へ確認。

○ 通学・学童・スクールバス

- ・学童に関して、既存施設か新設かなど不安な点があれば、統合前に繰り返し確認・周知が必要。
- ・スクールバス等に関して、授業終了からの待ち時間など、運行スケジュールの確認が必要。

○ 学習・生活の事前すり合わせ

- ・友人関係の不安解消のため、統合前から交流学习活動で顔なじみの機会を作る。

○ PTA・子ども会・保護者間のコミュニケーション

- ・PTA や子ども会の役員枠を小規模校保護者に一定数割り当てる配慮が必要。
- ・統合前に両校の PTA 規約の違いを確認し、運営方法・役員選出をすり合わせておく。

○ 校舎施設（ハード面）と校則など

- ・運動着や制服は既存の使用を認めるなど、子どもの気持ちに配慮した柔軟対応が望ましい。
- ・校則や学校のルールは保護者も学び、分かりやすいお便り等で情報提供。

○ 地域活動・伝統文化の扱い

- ・地域行事は学習の一環として位置づけられるものは学校と調整して授業で受け入れ可能。
- ・地域活動（田植え等）は、学年指定で実施とすることができた。

3. 次回開催のお知らせ

日時：2026 年 7 月 15 日（水） 18:30～20:00

場所：二子地区交流センター

次回以降の予定

会議は2週間に1回程度開催しています。6回目は、7月29日(水)同時刻に更木地区交流センターで開催予定です。傍聴可能ですので希望する方は会場までお越しください。

問い合わせ

北上市立二子小学校・更木小学校統合検討委員会

（事務局：北上市教育委員会事務局教育部総務課）

☎：0197-72-8256 ✉：ksomu@city.kitakami.iwate.jp



協議の要旨や資料などは左 QRコードか、「北上市」「統合検討委員会」と検索してご覧ください。